



〈KAIT SDGs HUB〉では、市内中学校での大学生によるSDGs授業の展開について検討を何回も行いました。



〈厚木・平塚保健福祉事務所〉とは、医療的ケアの必要な方の停電時の給電研修に向けて話し合いを重ねました。



〈eスポーツのサンコロビンゴ〉は、開発者の教員から説明を聞き、貢献センタースタッフが試技に挑戦中。



〈青年会議所〉と次年度のイベントに向けての構想を練りました。

地域と連携を図る上、お互いに対等な積極的なミーティングを開いています。



〈障がい者基幹相談支援センター〉と防災プロジェクトの勉強会実施に向けて話し合いました。



〈研究推進機構、近隣企業〉でニーズとシーズのマッチングの側面的なお手伝いを行いました。

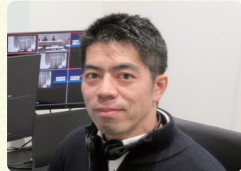


〈厚木市〉とSDGsフェスティバル等、幅広い活動について話し合い、実行しました。



〈愛川町〉と、町民大学や古民家でのイベント等、多世代対象にした催しを進めました。

新任紹介



地域連携・貢献センター
豊田 圭介

神奈川工科大学を卒業して約20年。子供たちの未来に関わる仕事がしたいと一念発起して転職し、この春から地域連携・貢献センターで大学と地域を繋ぐお手伝いをさせて頂いています。

まだまだ不慣れな事も多いのですが、学生、先生方、そして地域の方が一緒になってこの地

域を中心に明るい未来を築いていければと考えています。

そのためにも皆さんのお力添えが必要です。まずはお気軽にお声かけいただき、お話を伺わせてください。

皆さんの思いがあつての地域連携です。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

この夏は酷暑に次ぎ酷暑で本当に冬は来るのだろうか心配していましたが、短い秋が過ぎると瞬間に北国では雪の便り、待ち遠しいと言えば待ち遠しかったものの、一方ではこの冬の行き過ぎた寒波に各地の豪雪を心配する声も聞こえてまいります。

当地域連携・貢献センターでは、季節季節、地域地域に必要なニーズを地域の皆様と相談しながら、神奈川工科大学の研究や知の蓄積をその地域にお役に立てるようにコーディネートしていきます。お気軽にお立ち寄り、ご連絡お待ちしております。 地域連携・貢献センター支援室長 黒古 敦

CONTENTS

- ▶ ご挨拶 P1
- ▶ KAIT TOWN紹介 P1
- ▶ KAIT TOWN主なトピックス紹介
 - サイエンスサマーで、楽しく科学する P2
 - 大学の災害対策は地域を支える P2
 - 社会貢献する学生サークルが広がっています P3
 - フレイル予防に楽しく取り組みます P3
- ▶ KAIT TOWNミーティング風景 P4
- ▶ 新任紹介 P4

あいさつ

地域連携・貢献センター長
小川 喜道

2024年4月にKAIT TOWNが竣工、地域連携・貢献センターは、明るいガラス張りの建物の中で業務を開始しました。振り返ってみれば、

2020年4月に当センターが設置され、本年はその5年目に当たります。これまで培ってきた地道な業務展開を、ここでさらに大きくステップアップしてまいります。今後とも、より幅広い地域連携、そして地域貢献に励んでいきたいと思っておりますので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。

2024年4月オープンのKAIT TOWN(地域の皆様と大学の交流の場)に、ぜひ足を運んでください

みんなで頭を寄せ合い、つながりを持ち、地域づくりに貢献していきます。次のページをご覧ください。

お子さんから高齢の方まで、多世代がeスポーツに触れられる空間に向けて、地域の皆さんのアイデアも取り入れていきたいです。

市民・eスポーツホール

市民・学生コミュニティ室A

市民・学生コミュニティ室B

KAIT TOWN全景

eスポーツチーム・ルーム

eスポーツトレーニングルーム

eスポーツコミュニケーションルーム(市民交流)

大学と地域が共に学び刺激を受ける場です。

地域の皆さん、学生・教職員の皆さん、気軽にお立ち寄りください。

市民・学生が一緒に学ぶ

地域連携/地域貢献に関わる多目的室です。

普段はeスポーツ部の部屋。イベント時はゲーム紹介などに公開しています。

本格的なeスポーツ競技ができます。

何でも相談できる気楽な空間にしていきたいです。

TOPICS

1

サイエンスサマーで、楽しく科学する

2024年8月6日、とても暑い日でしたが、中学生以下子どもたちは234人、保護者の方々165人、総勢399人が大学に来てくださいました。16の研究室、学生ボランティアも50人以上が協力して、楽しい一日を創り出しました。



体験コーナー



講義



体験コーナー

研究推進機構 情報未来研究センターと
地域連携・貢献センターで裏方を担いました

2024年4月にオープンしたKAIT TOWN

〈春から秋にかけて〉地域とつながる、
主なトピックスを紹介します。

TOPICS

2

大学の災害対策は 地域を支える

～医療的ケアが必要な方に焦点を当てて～



能登半島地震の支援と私たちの災害対策

緊急報告会（報告書は、地域連携災害ケア研究センターHPからダウンロード可）



防災プロジェクト勉強会

厚木市 障害者協議会



医療機器が必要な方のための停電対策

難病患者在宅ケア従事者研修会及び支援者向け研修会
(2023.3.及び2024.10.の研修報告書は、地域連携災害ケア研究センターHPからダウンロード可)

神奈川工科大学では、
学生と共に地域の方々
にも受講していただ
けるよう開催してい
ます。
厚木市消防本部の修
了証が発行されます。

本学にて、普通救命救急講習を実施



TOPICS

3

社会貢献する学生サークルが 広がっています



共生社会推進(三枝研究室)



フレイル予防推進(高橋研究室)



KAIT SDGs HUB(サークル)



社会貢献サークルがそれぞれ活動報告



KAIT EDTC(サークル)



ECO推進みどり(サークル)



KAIT BLUE(サークル)



学生交流会を開催しました

※次年度はより多くの研究室、サークルの参加が予定されています。

TOPICS

4

フレイル予防に 楽しく取り組みます

eスポーツのサンコロビンゴでエンジョイ!



まず、みんなでルールを知る。



チームに分かれてeビンゴゲームを開始。

スマホを活用してウォーキング

フレイル予防であ
つぎを知り、あつぎ
を歩きます。



これからの人と機械の共生について意見交換

地域の高齢者介護施設職員とロボット開発の研究室学生の
質疑応答、意見交換が行われました。



あつぎ協働大学で、学びの時間を

2024年度は「ヘルス
ケア」をテーマに、
看護学科、臨床工
学科、基礎・教養教
育センターの協力で
行われました。